

II 学校経営計画

1 学校教育目標

(1) 経営理念

子どもも保護者も教職員も安心できる学校づくり →一人一人が輝く★チーム美川

子ども：安心して学べる。「わかった！できた！」と感じる学び。認められる。学校が楽しい。
保護者：学校の教育活動がわかる。安心して相談できる。子どもの学力が伸び、成長が見られる。
教職員：協働的な体制。自分の能力を生かし伸ばせる（働きがいがある）。働き方改革の推進。

児童一人一人が尊重され、安心して過ごせる環境の中で、社会とのつながりを大切にし、学力、豊かな心とからだを育てることをすべての教育活動の基本とする。

そのためには、「わかった、できた」を実感できる子ども主体の授業、地域の資源や人材を活用した魅力ある学習、全校や縦割り班で取り組む活動や学校行事など、教育活動全体を通して、社会とのつながりや相手意識のある学び合いを重視し、育成すべき資質・能力（「知識・技能」「学びに向かう力・人間性」「思考力・判断力・表現力」）を育む。

その際、全教職員で児童を理解し育てるという意識をもち、授業をはじめすべての教育活動において生徒指導の4つの視点を大事にした組織的な取組を進める。また、コミュニティスクール（学校運営協議会制度）をいかし、地域に開かれた学校づくりを推進するとともに、学校・家庭・地域が連携・協働し、一体となって児童の成長を支えるよう努める。

(2) 学校教育目標

社会とのつながりの中で 学力そして豊かな心とからだを育てる

(3) めざす子どもの姿

かしこく やさしく たくましく

- *かしこく
 - ・学び方を工夫し、主体的に取り組む子
 - ・相手の考えを聞き、自分の考えを生かして学びを深める子
- *やさしく
 - ・ちがいを認め合い、助け合える子
 - ・思いやりの心をもち、相手も自分も大切にする子
- *たくましく
 - ・自分で決めて、自分から行動できる子
 - ・難しいことにも挑戦し、最後まであきらめずにやりぬく子

(4) 教職員、学校組織の望ましいあり方

- ・教育者としての自覚と使命感をもち、共に学び合い、学び続けることで指導力の向上に努める。
- ・児童に真摯に向き合い、認める、褒める、励ますことで児童の持っている力を伸ばそうとする。
- ・保護者や地域の思いを受けとめ、連携・協力して児童を育てる意識のもと信頼関係を築く。
- ・効率的に業務を進め、ワークライフバランスの実現をめざし、やりがいや充実感をもって働く。

2 今年度の重点目標 3 プラス 1

(1) 組織的な学校運営

- ① 学校経営計画を基に主任が機能すると共に、一人ひとりが校務分掌での役割を果たし、協働体制を構築する。
- ② 危機管理意識を向上させ、報告・連絡・相談を徹底し、課題に対する組織的対応を図る。
- ③ 協働的に学び合う規律ある学級作り、ねらいを明確にし、児童が主体的に思考する授業づくり、ねらいの達成に向けた一人一台端末など I C T の効果的な活用に取り組み、学力の向上を図る。
- ④ いじめや不登校、問題行動の未然防止を図るため、発達支持的生徒指導や課題未然防止教育に組織的に取り組む。
- ⑤ 特別支援校内委員会を中心に、必要に応じ専門家や関係機関と連携し、配慮や支援を要する児童について全職員で共通理解し支援に取り組む。

(2) 豊かな心の育成

- ① 教育活動全体における道徳教育を充実させるとともに、ねらいとする道徳的価値について、考え方議論する（自分の考えを伝え合い、深める）道徳授業を研究、推進する。
- ② 生徒指導の4つの視点を生かし、安心できる学級づくり、授業づくりに取り組む。
- ③ 違いを認め合う温かい学級作りに努めるとともに、児童会や学校行事等特別活動を通して学級や学年をこえた温かく、高め合う集団作りを行う。
- ④ 芸術、スポーツ、自然体験などさまざまな体験活動を通して、感動する心や感謝の心など豊かな感性を育む。

(3) 家庭・地域との連携

- ① 美川地区の自然・文化・伝統・産業などを題材とした地域学習や、白山手取川ジオパークについて理解を深める学習活動（体験活動を含む）を充実させ、郷土を愛し、誇りに思う心を育てる。（地域の資源・人材の活用）また、これらの学びを、相手意識を持って校内外に発信することで思考力、判断力、表現力を育む。
- ② 定期的に学校公開日を設け、さまざまな教育活動の場を保護者や地域に公開することで、学校への理解、安心、教育への関心を高める。
- ③ 家庭と連携して基本的生活習慣の確立や家庭学習の充実、読書の習慣化を図る。

プラス 1 (業務改善・働き方改革の視点)

- ・教職員が心身ともに健康で働きやすい職場環境を整えるために、業務の適正化や平準化を図るとともに I C T を活用し業務の効率化を図る。
- ・コミュニティスクールを活かし、学校運営協議会や美川まちづくり協議会を通じ、教育活動や安全見守りのサポートを得られるようさらに連携を進める。

美川小学校 150周年宣言 【美川小学校児童会】

R4.11.5

1. ニコニコスマイルでいさつ日本一をめざします。
2. まちの伝統・文化をうけつぎ、50年後まで自然の川や海をきれいにたもちます。
3. 学年関係なく、どんなときでも一致団結する学校にしていきます。
4. 勇気をもってチャレンジし、あきらめず最後までやりきる心を大切にします。
5. みんながヒマワリのように明るく笑う学校をつくっていきます。